



平成 27 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ・ホスピタリティー・グループ
代表者名 代表取締役社長 ホーン・チョン・タ
(コード番号：9704 東証第1部)
問合せ先 取締役CFO 佐藤 暢樹
(TEL 03-3436-1860)

「平成 26 年 12 月期 有価証券報告書の提出」および「過年度に係る有価証券報告書等および内部統制報告書の訂正報告書の提出」並びに「過年度に係る決算短信等の訂正」に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月 30 日付「平成 26 年 12 月期有価証券報告書の提出期限延長申請に係る承認のお知らせ」にて開示しましたとおり、平成 26 年 12 月期有価証券報告書について、金融商品取引法第 24 条第 1 項に定める提出期限である平成 27 年 3 月 31 日までに提出できず、平成 27 年 4 月 30 日までに提出すべく作業を進めてまいりました。

本日作業が完了し、関東財務局に平成 26 年 12 月期有価証券報告書の提出とともに、下記のとおり、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出を行いますので、お知らせいたします。

なお、当社は平成 27 年 3 月 20 日付「社内調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にて開示しました社内調査委員会による指摘を踏まえ、過年度に係る内部統制に開示すべき不備がある旨を記載した内部統制報告書の訂正報告書を作成し、本日付で関東財務局に提出いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日、過年度に係る決算短信につきまして以下のとおり一部訂正を行い、その内容を開示するとともに、平成 26 年 12 月期決算短信につきましても同時に開示しておりますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 本日提出する有価証券報告書等および内部統制報告書の訂正報告書並びに訂正を行う決算短信等
(なお、※印を付した書類の公衆縦覧は終了しております。)

(1) 訂正報告書 (有価証券報告書・半期報告書・四半期報告書)

訂正有価証券報告書	第 70 期	(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日) ※
訂正半期報告書	第 71 期 中間	(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日) ※
訂正有価証券報告書	第 71 期	(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日) ※
訂正四半期報告書	第 72 期 第 1 四半期	(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) ※
訂正四半期報告書	第 72 期 第 2 四半期	(平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日) ※
訂正四半期報告書	第 72 期 第 3 四半期	(平成 21 年 7 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日) ※
訂正有価証券報告書	第 72 期	(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日) ※

訂正四半期報告書	第73期	第1四半期	(平成22年1月1日～平成22年3月31日) ※
訂正四半期報告書	第73期	第2四半期	(平成22年4月1日～平成22年6月30日) ※
訂正四半期報告書	第73期	第3四半期	(平成22年7月1日～平成22年9月30日) ※
訂正有価証券報告書	第73期		(平成22年1月1日～平成22年12月31日)
訂正四半期報告書	第74期	第1四半期	(平成23年1月1日～平成23年3月31日) ※
訂正四半期報告書	第74期	第2四半期	(平成23年4月1日～平成23年6月30日) ※
訂正四半期報告書	第74期	第3四半期	(平成23年7月1日～平成23年9月30日) ※
訂正有価証券報告書	第74期		(平成23年1月1日～平成23年12月31日)
訂正四半期報告書	第75期	第1四半期	(平成24年1月1日～平成24年3月31日)
訂正四半期報告書	第75期	第2四半期	(平成24年4月1日～平成24年6月30日)
訂正四半期報告書	第75期	第3四半期	(平成24年7月1日～平成24年9月30日)
訂正有価証券報告書	第75期		(平成24年1月1日～平成24年12月31日)
訂正四半期報告書	第76期	第1四半期	(平成25年1月1日～平成25年3月31日)
訂正四半期報告書	第76期	第2四半期	(平成25年4月1日～平成25年6月30日)
訂正四半期報告書	第76期	第3四半期	(平成25年7月1日～平成25年9月30日)
訂正有価証券報告書	第76期		(平成25年1月1日～平成25年12月31日)
訂正四半期報告書	第77期	第1四半期	(平成26年1月1日～平成26年3月31日)
訂正四半期報告書	第77期	第2四半期	(平成26年4月1日～平成26年6月30日)
訂正四半期報告書	第77期	第3四半期	(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(2) 訂正報告書（内部統制報告書）

訂正内部統制報告書	第72期		(平成21年1月1日～平成21年12月31日) ※
訂正内部統制報告書	第73期		(平成22年1月1日～平成22年12月31日)
訂正内部統制報告書	第74期		(平成23年1月1日～平成23年12月31日)
訂正内部統制報告書	第75期		(平成24年1月1日～平成24年12月31日)
訂正内部統制報告書	第76期		(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(3) 訂正報告書（有価証券届出書）

訂正有価証券届出書	(提出日：平成22年12月13日)
訂正有価証券届出書	(提出日：平成23年7月20日)
訂正有価証券届出書	(提出日：平成24年5月14日)

(4) 訂正を行う決算短信等

平成19年12月期	決算短信
平成20年12月期	中間決算短信
平成20年12月期	決算短信
平成21年12月期	第1四半期決算短信
平成21年12月期	第2四半期決算短信

平成 21 年 12 月期 第 3 四半期決算短信
平成 21 年 12 月期 決算短信
平成 22 年 12 月期 第 1 四半期決算短信
平成 22 年 12 月期 第 2 四半期決算短信
平成 22 年 12 月期 第 3 四半期決算短信
平成 22 年 12 月期 決算短信
平成 23 年 12 月期 第 1 四半期決算短信
平成 23 年 12 月期 第 2 四半期決算短信
平成 23 年 12 月期 第 3 四半期決算短信
平成 23 年 12 月期 決算短信
平成 24 年 12 月期 第 1 四半期決算短信
平成 24 年 12 月期 第 2 四半期決算短信
平成 24 年 12 月期 第 3 四半期決算短信
平成 24 年 12 月期 決算短信
平成 25 年 12 月期 第 1 四半期決算短信
平成 25 年 12 月期 第 2 四半期決算短信
平成 25 年 12 月期 第 3 四半期決算短信
平成 25 年 12 月期 決算短信
平成 26 年 12 月期 第 1 四半期決算短信
平成 26 年 12 月期 第 2 四半期決算短信
平成 26 年 12 月期 第 3 四半期決算短信

2. 訂正の経緯および理由

当社は、平成 26 年 12 月 17 日付「外部専門家を含む社内調査委員会の設置に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、社内調査委員会を設置し、平成 19 年 7 月にマレーシアで霊園事業の経営権を有するビューティースプリングインターナショナル社（現・連結子会社。以下 B S I 社といいます）の株式を取得した際の同社株式価値評価および会計処理の適切性・妥当性についての検証を委嘱しておりました。

その後、当社は、社内調査委員会の調査結果を確認・精査した結果、今回新たに入手した鑑定書に基づく事実等により、上記 1. 記載の有価証券報告書等および内部統制報告書並びに決算短信等について訂正を行うべき次の事項が認められたため、過年度に係る決算等の訂正を行うことが必要と判断いたしました。

なお、本件に係る過年度の会計処理の訂正にあわせ、過去において判明していたものの重要性がない等の理由から訂正をしていなかった事項の訂正も行っておりますが、この訂正事項については損益の帰属期間等の訂正のため、累計の当期純利益に与える影響額はありません。

(1) 有価証券報告書等および決算短信等に係る訂正の主な理由・内容

① B S I 社株式の取得原価の訂正

平成19年7月のBSI社株式の取得原価は取得時においてその価値評価が適切に行われていなかったとの調査結果から、社内調査委員会が新たに入手した鑑定書に基づき当時の価値評価を行なった結果、株式譲渡契約書上の対価約124億円に見合う価値がなかったものと認められたため、平成19年7月の、BSI社株式取得時点における本件霊園事業に関する持分70%の価値約18億円までBSI社株式の帳簿価額を約106億円減額する処理を行いました。

なお、平成20年度以降、個別財務諸表において計上されたBSI社株式の減損処理については、その処理を取消す訂正を行いました。

② 開発事業等支出金に係る会計処理の取消

BSI社に係る資本連結手続の結果として生じる差額約121億円は平成19年12月期以降、開発事業等支出金（たな卸資産）として会計処理をしておりましたが、今回新たに入手した鑑定書に基づく事実等により、のれんとして会計処理すべきであるとの指摘を踏まえ、平成19年12月期から遡及して連結財務諸表における開発事業等支出金に係る全ての会計処理、すなわち当初計上、原価払出し、減損処理および為替変動処理を取消す訂正を行いました。

なお、平成21年8月の、本件霊園事業に関する残り30%の持分取得時における会計処理についても上記と同様の訂正を行いました。

③ のれんの計上

BSI社に係る資本連結手続の結果として生じる差額約121億円は平成19年12月期以降、開発事業等支出金（たな卸資産）として会計処理をしておりましたが、今回新たに入手した鑑定書に基づく事実等により、のれんとして会計処理すべきであるとの指摘を踏まえ、連結財務諸表において、社内調査委員会が新たに入手した鑑定書に基づき、平成19年7月の、BSI社株式の取得時点における本件霊園事業に関する持分70%の価値約18億円までのれんの帳簿価額を約106億円減額する処理を行った上で、取得時以後は20年間に渡る均等償却を行いました。

なお、平成21年8月の、本件霊園事業に関する残り30%の持分取得時における会計処理についても上記と同様の訂正を行いました。

(2) 内部統制報告書に係る訂正の内容

第72期（平成21年1月1日～平成21年12月31日）から第76期（平成25年1月1日～平成25年12月31日）までの過去5期分に係る内部統制報告書の訂正内容につきましては、以下のとおりです。

(訂正前)

上記の評価手続の結果、代表取締役社長ホーン・チョン・タ及び財務経理管掌取締役宍戸佐太郎〔第74期以降は取締役CFO佐藤暢樹〕は、平成21年12月31日〔第73期は平成22年12月31日、第74期は平成23年12月31日、第75期は平成24年12月31日、第76期は平成25年12月31日〕現在の当社グループの財務報告に係る内部統制は有効であると判断いたしました。

(訂正後)

下記に記載した財務報告に係る内部統制の不備は、財務報告に重要な影響を及ぼすこととなり、重要な欠陥〔第75期以降は開示すべき重要な不備。以下同じ〕に該当すると判断いたしました。したがって、当事業年度末日時点において、当社の財務報告に係る内部統制は有効でないと判断いたしました。

記

当社は、平成19年7月にマレーシアで霊園事業の経営権を有するビューティースプリングインターナショナル社（現・連結子会社。以下、BSI社といいます）の株式を取得した際、BSI社の株式価値が適切に評価されなかった可能性について疑義が生じたことを受け、当社と利害関係のない外部専門家を含む社内調査委員会（委員長：渋谷卓司弁護士（西村あさひ法律事務所））を設置し関連する事実関係の調査を進め、平成27年3月20日付で社内調査委員会より調査報告書を受領いたしました。この調査の結果、不適切な価値評価および不適切な会計処理、関係者取引としての不適切な手続、不適切な開示事項について指摘がなされ、重要な欠陥があることが判明しました。

具体的には、当社は、本件霊園事業の70%持分を所有するBSI社の全株式を平成19年7月に、本件霊園事業の残り30%持分を平成21年8月にそれぞれ取得しておりますが、BSI社株式の取得時およびそれ以降の株式評価に係る事実関係について調査した結果、今回新たに入手した鑑定書に基づく事実等により、平成19年7月の、本件霊園事業に関する70%持分取得当時の計上額124億円が適切な事業評価と認められないこと、および当時採用された会計処理が適切な処理と認められないことから、過年度の会計処理の修正をする必要があることが確認されました。これに伴い、当社は本報告書の内容を踏まえ平成19年12月期以降の決算を訂正し、平成19年12月期以降の有価証券報告書等の訂正報告書を提出いたしました。

本件において、長期的な会計処理の訂正を要する事態を生じさせたBSI社株式取得当時の原因は以下のとおりと認識しております。

- ① 上場会社の経営に関する役職員の認識の甘さおよび知識不足
- ② 取締役および取締役会並びに監査役の機能不全
- ③ 会計処理に関する役職員のリテラシーないしスキル不足
- ④ 監査法人への情報開示およびコミュニケーション不足

以上のことから、当社は全社的な観点で評価する決算・財務プロセス統制について重要な欠陥があったため、長期的な会計処理の訂正を要する事態を生じさせる結果となったものと認識しております。

当社は、調査報告書の指摘事項を真摯に受け止め、社内調査委員会からの提言に沿って、以下の再発防止に向けた改善措置を取る所存です。

（1）役員体制の刷新

ア．取締役および監査役の交代

当社は上場会社であるにも関わらずこのような問題を起こした責任を厳粛に受け止め、本件に係る経営責任を明確にするため、以下の役員について平成27年3月31日開催の当

社第 77 回定時株主総会において再任せず、同総会の継続会が終結する平成 27 年 6 月 16 日付で退任させることといたしました。

取締役会長 デビッド・チュウ

取締役 クレイグ・ウィリアムズ

監査役 ホー・ウィン・イ、マグダレーヌ

イ. 代表取締役の交代

本件に関し今後必要とされる改善措置を迅速かつ確実に実行するため、上記定時株主総会継続会終了後の取締役会において、現・代表取締役社長のホーン・チョン・タから新任取締役のステーブン・リム・キム・リンへ、代表権を委譲する予定です。活動拠点を香港に置くホーン・チョン・タと異なり、今後ステーブン・リム・キム・リンは日本国内を拠点にグループ全般を統括します。

(2) 内部監査室の設置

専従の内部監査担当を置く内部監査室を新設し、計画的かつ効率的な業務監査を実施し、事後的な検証機能を強化いたします。

(3) 海外事業担当社員の常設

使用言語の違い等で海外事業に関するコミュニケーション・情報共有が不完全にならないよう、海外事業専従の担当社員を配置し、海外事業の継続的モニタリングを行います。

(4) 財務・経理部門の質的・量的拡充

現在、グループ各社において地理的・機能的に分散処理している財務・経理部門については、レポートラインを整理し、再編統合を含む組織改正を実施するとともに、会計処理に関わる業務プロセスを横断的に見直します。具体的には、現在、当社グループホテルの会計経理業務を委託している株式会社アゴラ・ホスピタリティーズ（現・連結子会社）の経理センターについて、レポートラインを当社宿泊事業部門から当社管理本部に変更し、グループ全体を一体とした組織・人事運用を行います。

(5) 役職員への職業的専門教育の実施

上記（4）に関連し、財務・経理部門に従事する役職員については、その職責に応じた外部研修の計画的な受講を実施します。具体的には、会計・税務・法務の専門家による各種外部講習やeラーニングを受講させるなど年間の研修計画を策定し、実行いたします。取締役・監査役については、コーポレートガバナンスコードに則りトレーニングの方針を定め、実施いたします。

(6) 外部専門家の活用

取締役会において非定型・非定例の判断を行う場合には、財務報告や会計処理に影響を与える重要性・複雑性等を勘案し、必要に応じて会計アドバイザーを活用し適切な会計処理を行います。また、税務面や法務面など、諸規則の改正が日常的に行われる専門分野に関しては、従来以上に、外部専門家との意見交換の場をより多く持つなどして、コーポレートガバナンスの充実・強化を図ります。

(7) 監査法人との健全かつ良好な関係の構築

四半期毎に、監査法人並びに代表取締役および取締役CFO他との間で決算に係る意見交換会を定例的に実施し、コミュニケーション不足等を原因とする財務報告に影響を与えるような重大な認識の齟齬が生じないよういたします。

なお、上記の重要な欠陥に起因する必要な修正は、社内調査の結果特定され、全て財務諸表に反映しております。

3. 訂正による過年度業績への影響

今回の訂正による過年度連結業績および個別業績への影響につきましては、別紙記載のとおりであります。

以上

(別紙) 訂正による過年度連結業績および個別業績への影響

【連結財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第70期 (平成19年12月期) 通期	売上高	864,608	804,233	△ 60,375
	営業利益	△ 204,383	△ 260,614	△ 56,231
	経常利益	△ 21,861	△ 78,092	△ 56,231
	当期純利益	1,424,436	△ 8,945,275	△ 10,369,711
	総資産	23,170,153	12,795,424	△ 10,374,728
	純資産	18,963,638	8,598,485	△ 10,365,152
第71期 (平成20年12月期) 半期	売上高	517,599	517,599	—
	営業利益	△ 340,436	△ 340,829	△ 393
	経常利益	△ 266,746	△ 267,140	△ 393
	当期純利益	527,731	221,998	△ 305,732
	総資産	23,180,962	12,509,949	△ 10,671,013
	純資産	19,241,784	8,570,770	△ 10,671,013
第71期 (平成20年12月期) 通期	売上高	1,106,333	1,106,333	—
	営業利益	△ 775,531	△ 773,514	2,017
	経常利益	△ 991,206	△ 989,189	2,017
	当期純利益	△ 3,553,245	△ 1,140,134	2,413,110
	総資産	16,649,585	10,926,985	△ 5,722,600
	純資産	13,029,533	7,306,932	△ 5,722,600
第72期 (平成21年12月期) 第1四半期	売上高	283,903	283,903	—
	営業利益	△ 35,707	△ 51,683	△ 15,976
	経常利益	△ 33,681	△ 49,657	△ 15,976
	当期純利益	△ 43,119	△ 59,095	△ 15,976
	総資産	16,627,685	10,679,728	△ 5,947,957
	純資産	13,205,963	7,258,005	△ 5,947,957
第72期 (平成21年12月期) 第2四半期	売上高	561,659	561,659	—
	営業利益	△ 8,273	△ 30,418	△ 22,145
	経常利益	31,297	9,151	△ 22,145
	当期純利益	16,409	△ 5,735	△ 22,145
	総資産	16,918,886	10,853,482	△ 6,065,404
	純資産	13,407,711	7,342,307	△ 6,065,404

【連結財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第72期 (平成21年12月期) 第3四半期	売上高	875,446	875,446	—
	営業利益	△ 291	△ 44,906	△ 44,615
	経常利益	52,801	8,186	△ 44,615
	当期純利益	28,691	△ 15,923	△ 44,615
	総資産	16,181,369	10,728,727	△ 5,452,641
	純資産	12,773,170	7,320,528	△ 5,452,641
第72期 (平成21年12月期) 通期	売上高	1,142,770	1,142,770	—
	営業利益	△ 43,853	△ 96,946	△ 53,093
	経常利益	△ 2,376	△ 55,469	△ 53,093
	当期純利益	△ 25,023	△ 78,116	△ 53,093
	総資産	16,362,544	10,638,003	△ 5,724,540
	純資産	12,988,871	7,264,331	△ 5,724,540
第73期 (平成22年12月期) 第1四半期	売上高	284,471	284,471	—
	営業利益	△ 42,953	△ 45,951	△ 2,997
	経常利益	△ 45,460	△ 48,458	△ 2,997
	当期純利益	△ 49,317	△ 52,315	△ 2,997
	総資産	16,669,102	10,491,430	△ 6,177,671
	純資産	13,397,107	7,219,436	△ 6,177,671
第73期 (平成22年12月期) 第2四半期	売上高	525,078	525,078	—
	営業利益	△ 115,408	△ 121,000	△ 5,591
	経常利益	△ 150,725	△ 156,317	△ 5,591
	当期純利益	△ 161,171	△ 166,762	△ 5,591
	総資産	16,171,675	10,371,939	△ 5,799,736
	純資産	12,910,943	7,111,206	△ 5,799,736
第73期 (平成22年12月期) 第3四半期	売上高	825,655	825,655	—
	営業利益	△ 134,604	△ 142,078	△ 7,473
	経常利益	△ 159,810	△ 167,283	△ 7,473
	当期純利益	△ 668,039	△ 505,513	162,526
	総資産	15,607,509	9,944,159	△ 5,663,349
	純資産	12,440,311	6,776,961	△ 5,663,349

【連結財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第73期 (平成22年12月期) 通期	売上高	1,102,511	1,102,511	—
	営業利益	△ 203,192	△ 210,343	△ 7,151
	経常利益	△ 259,656	△ 266,807	△ 7,151
	当期純利益	△ 772,420	△ 611,244	161,176
	総資産	16,072,570	10,614,778	△ 5,457,791
	純資産	12,912,325	7,454,533	△ 5,457,791
第74期 (平成23年12月期) 第1四半期	売上高	289,256	289,256	—
	営業利益	△ 35,984	△ 41,543	△ 5,558
	経常利益	3,804	△ 1,753	△ 5,558
	当期純利益	△ 10,345	△ 15,903	△ 5,558
	総資産	16,268,497	10,513,149	△ 5,755,347
	純資産	13,164,846	7,409,498	△ 5,755,347
第74期 (平成23年12月期) 第2四半期	売上高	507,420	507,420	—
	営業利益	△ 73,987	△ 82,039	△ 8,052
	経常利益	△ 65,541	△ 73,593	△ 8,052
	当期純利益	△ 75,165	△ 83,217	△ 8,052
	総資産	16,049,430	10,503,334	△ 5,546,095
	純資産	12,921,913	7,375,817	△ 5,546,095
第74期 (平成23年12月期) 第3四半期	売上高	921,673	921,673	—
	営業利益	△ 178,895	△ 191,557	△ 12,661
	経常利益	△ 368,143	△ 380,805	△ 12,661
	当期純利益	△ 368,693	△ 381,355	△ 12,661
	総資産	16,709,394	11,924,382	△ 4,785,011
	純資産	13,359,785	8,574,774	△ 4,785,011
第74期 (平成23年12月期) 通期	売上高	1,792,113	1,792,113	—
	営業利益	△ 158,180	△ 175,964	△ 17,783
	経常利益	△ 316,313	△ 335,836	△ 19,523
	当期純利益	△ 348,476	△ 368,000	△ 19,523
	総資産	17,026,530	12,098,439	△ 4,928,091
	純資産	13,486,037	8,557,946	△ 4,928,091

【連結財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第75期 (平成24年12月期) 第1四半期	売上高	830,281	830,281	—
	営業利益	10,548	4,821	△ 5,727
	経常利益	75,943	70,164	△ 5,778
	当期純利益	59,586	53,807	△ 5,778
	総資産	17,615,077	12,024,709	△ 5,590,367
	純資産	14,144,551	8,554,183	△ 5,590,367
第75期 (平成24年12月期) 第2四半期	売上高	1,507,948	1,507,948	—
	営業利益	△ 67,055	△ 75,558	△ 8,502
	経常利益	△ 103,905	△ 112,381	△ 8,476
	当期純利益	△ 81,135	△ 89,611	△ 8,476
	総資産	16,793,298	11,718,980	△ 5,074,317
	純資産	13,448,548	8,374,231	△ 5,074,317
第75期 (平成24年12月期) 第3四半期	売上高	2,339,074	2,339,074	—
	営業利益	△ 99,157	△ 110,677	△ 11,520
	経常利益	△ 220,648	△ 232,123	△ 11,475
	当期純利益	△ 183,960	△ 195,435	△ 11,475
	総資産	16,792,199	11,586,911	△ 5,205,288
	純資産	13,478,169	8,272,880	△ 5,205,288
第75期 (平成24年12月期) 通期	売上高	4,275,332	4,275,332	—
	営業利益	△ 2,053,983	△ 38,724	2,015,259
	経常利益	△ 2,395,493	△ 379,944	2,015,548
	当期純利益	△ 2,385,724	△ 370,175	2,015,548
	総資産	16,382,123	12,612,603	△ 3,769,520
	純資産	11,849,656	8,080,135	△ 3,769,520
第76期 (平成25年12月期) 第1四半期	売上高	1,703,560	1,703,560	—
	営業利益	21,865	7,503	△ 14,362
	経常利益	75,921	61,606	△ 14,314
	当期純利益	51,979	37,664	△ 14,314
	総資産	21,377,430	17,197,538	△ 4,179,891
	純資産	12,263,908	8,084,017	△ 4,179,891

【連結財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第76期 (平成25年12月期) 第2四半期	売上高	3,387,021	3,387,021	—
	営業利益	△ 27,866	△ 39,131	△ 11,265
	経常利益	△ 56,543	△ 67,708	△ 11,165
	当期純利益	△ 105,355	△ 116,520	△ 11,165
	総資産	21,306,080	17,023,773	△ 4,282,306
	純資産	12,270,826	7,988,519	△ 4,282,306
第76期 (平成25年12月期) 第3四半期	売上高	5,188,421	5,188,421	—
	営業利益	△ 59,367	△ 75,470	△ 16,102
	経常利益	△ 168,838	△ 184,820	△ 15,982
	当期純利益	△ 208,264	△ 224,246	△ 15,982
	総資産	21,595,181	17,490,436	△ 4,104,745
	純資産	11,987,074	7,882,329	△ 4,104,745
第76期 (平成25年12月期) 通期	売上高	7,064,269	7,064,269	—
	営業利益	△ 52,868	△ 85,904	△ 33,036
	経常利益	△ 166,245	△ 212,998	△ 46,752
	当期純利益	△ 269,071	△ 315,824	△ 46,752
	総資産	21,678,491	17,197,400	△ 4,481,091
	純資産	12,288,861	7,795,406	△ 4,493,454
第77期 (平成26年12月期) 第1四半期	売上高	1,687,740	1,687,740	—
	営業利益	△ 71,051	△ 73,593	△ 2,542
	経常利益	△ 108,235	△ 110,778	△ 2,542
	当期純利益	△ 135,070	△ 137,612	△ 2,542
	総資産	21,169,606	16,754,446	△ 4,415,160
	純資産	12,055,415	7,640,254	△ 4,415,160
第77期 (平成26年12月期) 第2四半期	売上高	3,366,218	3,366,218	—
	営業利益	△ 38,527	△ 45,057	△ 6,529
	経常利益	△ 132,491	△ 139,020	△ 6,529
	当期純利益	△ 188,962	△ 195,492	△ 6,529
	総資産	21,190,443	16,771,367	△ 4,419,075
	純資産	12,003,036	7,583,960	△ 4,419,075

【連結財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第77期 (平成26年12月期) 第3四半期	売上高	5,384,964	5,384,964	—
	営業利益	△ 6,978	△ 22,795	△ 15,816
	経常利益	194,664	194,014	△ 649
	当期純利益	124,686	124,036	△ 649
	総資産	21,976,000	17,232,830	△ 4,743,169
	純資産	12,703,849	7,960,679	△ 4,743,169

【個別財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第70期 (平成19年12月期) 通期	営業利益	△ 240,144	△ 240,144	—
	経常利益	38,842	38,842	—
	当期純利益	2,740,232	△ 7,862,167	△ 10,602,400
	総資産	20,766,627	10,460,127	△ 10,306,500
	純資産	20,461,587	9,859,187	△ 10,602,400
第71期 (平成20年12月期) 半期	営業利益	△ 360,129	△ 360,129	—
	経常利益	△ 250,993	△ 250,993	—
	当期純利益	224,824	224,824	—
	総資産	21,251,025	10,648,625	△ 10,602,400
	純資産	20,481,790	9,879,390	△ 10,602,400
第71期 (平成20年12月期) 通期	営業利益	△ 802,068	△ 802,068	—
	経常利益	△ 877,899	△ 877,899	—
	当期純利益	△ 5,896,099	△ 1,028,099	4,868,000
	総資産	14,896,417	9,162,017	△ 5,734,400
	純資産	14,282,656	8,548,256	△ 5,734,400
第72期 (平成21年12月期) 通期	営業利益	△ 119,559	△ 119,559	—
	経常利益	33,745	33,745	—
	当期純利益	30,813	30,813	—
	総資産	14,833,808	9,099,408	△ 5,734,400
	純資産	14,359,205	8,624,805	△ 5,734,400
第73期 (平成22年12月期) 通期	営業利益	△ 344,754	△ 344,754	—
	経常利益	△ 297,637	△ 297,637	—
	当期純利益	△ 785,216	△ 615,216	170,000
	総資産	14,750,487	9,186,087	△ 5,564,400
	純資産	14,379,462	8,815,062	△ 5,564,400

【個別財務諸表】

(単位：千円)

		訂正前	訂正後	影響額
第74期 (平成23年12月期) 通期	営業利益	△ 283,851	△ 283,851	—
	経常利益	△ 219,839	△ 219,839	—
	当期純利益	△ 220,111	△ 220,111	—
	総資産	15,973,409	10,409,009	△ 5,564,400
	純資産	15,593,951	10,029,551	△ 5,564,400
第75期 (平成24年12月期) 通期	営業利益	△ 170,806	△ 170,806	—
	経常利益	△ 396,561	△ 396,561	—
	当期純利益	△ 2,556,743	△ 339,752	2,216,991
	総資産	13,552,500	10,205,092	△ 3,347,408
	純資産	13,008,722	9,661,314	△ 3,347,408
第76期 (平成25年12月期) 通期	営業利益	△ 186,004	△ 186,004	—
	経常利益	△ 263,586	△ 263,586	—
	当期純利益	△ 330,034	△ 330,034	—
	総資産	13,256,231	9,908,822	△ 3,347,408
	純資産	12,701,722	9,354,313	△ 3,347,408